

注意！！

2017年には、ハチミツを
摂取した乳児の死亡例も
ありました。

1歳未満の乳児に

「ハチミツ」をあたえないで

1歳未満の赤ちゃんは、腸内環境が整っていないため、ハチミツにボツリヌス菌が混入していた場合、菌が増えて毒素を作り、「乳児ボツリヌス症」にかかることがあります。

ハチミツやハチミツ入りの飲料・お菓子・食パンなどの食品をあたえないようにしましょう。

1歳を超えると腸内環境が整うため、乳児ボツリヌス症が発症することはありません。ハチミツは栄養価の高い食品ですが、1歳以上になってからあたえましょう。



〈乳児ボツリヌス症の症状〉

- 数日間の便秘
- 全身の筋力低下
- 脱力状態
- 哺乳力の低下
- 泣き声が小さくなる
- 顔面の無表情
- 首のすわりが悪くなる

上記のような症状を引き起こすことがあります。
ほとんどの場合適切な治療により、治癒しますが、
まれに亡くなることもあります。

